

「77脱炭素ナビゲーター」の取扱開始について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、株式会社ウェイストボックス（代表取締役 鈴木 修一郎、以下「当社」といいます。）と提携し、取引先の温室効果ガス排出量（以下「GHG排出量」といいます。）算定および削減目標の提示を行う「77脱炭素ナビゲーター」の取扱いを開始いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、今後とも、お客様の脱炭素化へ向けた取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. サービス概要※詳細につきましては別添のチラシをご参照ください。

名 称	77脱炭素ナビゲーター
内 容	(1) GHG排出量の算定 GHGプロトコル（注1）にもとづき、事業活動による直接排出（Scope1）、購入した電気などの使用にともなう間接排出（Scope2）によるGHG排出量を算定します。 注1. GHG排出量を算定・報告する際の国際的な基準 (2) GHG排出量削減目標の提示 GHG排出量の算定結果を基に、SBT（注2）水準の削減目標を提示します。 注2. Science Based Targetsの略。パリ協定が求める水準と整合した、5年～10年先を目標年として企業が設定するGHG排出量削減目標 (3) 中小企業向けSBT申請支援（オプションサービス） 中小企業の取引先を対象に、中小企業向けSBT認証取得に向けた申請を支援します。

2. 当社概要

法 人 名	株式会社ウェイストボックス
代 表 者	鈴木 修一郎
所 在 地	愛知県名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル 16階
事業内容	(1) サプライチェーン排出量（Scope1、2、3）の算定・管理・情報開示支援 (2) 製品・サービスの排出量算定 (3) 排出権の権利化支援 (4) 排出権活用支援、クレジット販売等のカーボン・オフセット関連事業 (5) Scope1、2、3算定支援システムの開発

-1-



もっと、ずっと、地域と共に。

3. 開始日

2024年1月16日（火）

4. その他

「77脱炭素ナビゲーター」のほかにも、SDGsへの取組みについて現状診断と対外公表支援をさせていただく「77SDGs支援サービス」や、SDGs関連の目標達成状況に応じて金利を優遇させていただくSDGs定型目標型融資「77Seven Goals」等についても取扱っておりますので、詳細はお近くの営業店までお問い合わせください。

（関連するSDGs）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟するすべての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言〜もっと、ずっと、地域と共に。〜」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

脱炭素経営をサポート！

77脱炭素ナビゲーター

七十七銀行が貴社の温室効果ガス排出量の
可視化・削減に向けた脱炭素経営の活動をサポートいたします

脱炭素化のメリット



1 / 光熱費・燃料費の低減！

省エネに向けた工程の改善や設備導入により、消費エネルギーが抑制され、光熱費や燃料費などのエネルギーコストを抑えられます。

2 / 国からの補助金や支援制度が活用できます！

政府は脱炭素経営を推進する企業を対象に様々な補助金や支援制度を用意しています。

3 / 従業員のモチベーション向上・人材の採用に貢献！

脱炭素という社会貢献に積極的であるという姿勢は、従業員のモチベーション向上に繋がり、サステナブルな企業で働きたいと考える人材から選ばれることも大きなメリットです。

4 / 認知度の向上、他社との差別化に貢献！

脱炭素経営の推進は、企業の競争力を強化し、認知度の向上や優位性の構築に繋がります。

内容	温室効果ガス排出量の算定	GHGプロトコル(注1)にもとづき、事業活動による直接排出(Scope1)、購入した電気の使用にともなう間接排出(Scope2)による温室効果ガス排出量を算定します。 注1. 温室効果ガス排出量を算定・報告する際の国際的な基準
	温室効果ガス排出量削減目標の提示	温室効果ガス排出量の算定結果を基に、SBT(注2)水準の削減目標を提示します。 注2. Science Based Targetsの略。パリ協定が求める水準と整合した、5～10年先を目標年として企業が設定する温室効果ガス排出量削減目標
	中小企業向けSBT申請支援 (オプションサービス)	中小企業のお客さまを対象に、SBT認証取得に向けた申請をサポートします。

Scope1、2、3とは？

Scope1：

燃料の燃焼や、製品の製造などを通じて企業・組織が「直接排出」する温室効果ガス



Scope2：

他社から供給された電気・熱・蒸気を使うことで、間接的に排出される温室効果ガス



Scope3：

Scope1、Scope2以外で排出される温室効果ガス

(例) 原材料や消耗品の調達、出荷輸送、倉庫での保管、小売店での販売、従業員の通勤…など



温室効果ガス排出量算定の流れ

1

サービス説明・契約・ヒアリング

- サービス内容説明 ●費用説明 ●契約
- 詳細情報の確認(拠点数・使用燃料等)



2

データ収集

- データシートの入力



3

排出量算定・報告書作成

- データシートの確認 ●排出量算定 ●報告書作成



4

報告

- 算定内容、結果の報告 ●SBT水準削減目標の提示



料 金

- 温室効果ガス排出量の算定
- 温室効果ガス排出量削減目標の提示

- 基本料金 165万円(税込)

※20拠点までとなります。
20拠点を超える場合はご相談とさせていただきます。

- 中小企業向けSBT申請支援

- オプションサービス 11万円(税込)

※オプションサービスのみの利用は不可とさせていただきます。

〈注意事項〉

- 「77脱炭素ナビゲーター」は、株式会社ウェストボックスのサポートのもと、株式会社七十七銀行が提供するサービスです。
- お客さまの情報は、サービス提供に必要な範囲において株式会社七十七銀行と株式会社ウェストボックスにて共有いたします。
- 本サービス提供にあたって、株式会社七十七銀行の所定の審査がございます。
- 本サービスは融資、預金、または外国為替関連取引など、他の取引とは独立したものであり、本サービスを契約される場合にお客さまおよび株式会社七十七銀行にそれら他の取引を行う義務があるわけではありません。

■提携先の会社概要

法 人 名	株式会社ウェストボックス
所 在 地	愛知県名古屋市中区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル16階
事業内容	1. サプライチェーン排出量(Scope1、2、3)の算定・管理・情報開示支援
	2. 製品・サービスの排出量算定
	3. 排出権の権利化支援
	4. 排出権活用支援、クレジット販売等のカーボン・オフセット関連事業
	5. Scope1、2、3算定支援システムの開発

本サービスに関する問い合わせ先

株式会社七十七銀行 コンサルティング営業部 営業渉外課 サステナビリティ推進担当 TEL 022-211-9104